

富山市立上条小学校（5年生）

●実施状況

当日はくもり模様の中、富山市水橋北馬場地内の農業用排水路で生き物調べを行いました。まず、農業用水の役割と調査方法の説明を受け、調査を開始しました。最初に水温測定を行い、次に水の汚れや酸性・アルカリ性などを調べる水質調査を行い、生き物の住みやすさを確認しました。

そして、待望の生き物の捕獲！児童らはタモ網の扱いに慣れていないため、最初は捕獲に苦労していましたが、次第に上手になり、ドジョウやカエル、カワニナなどたくさん捕まえる児童もいました。

子供たちは今回の活動をとおり、身のまわりに住む生き物を知るとともに、自然環境のすばらしさや水質保全の大切さについて学んだことでしょう。

場 所：富山市水橋北馬場地内
（農業用排水路）

実 施 日：平成26年6月24日（火曜日）

参 加 者：上条小学校5年生 37人、教員 4人
上条用水土地改良区役職員 4人
地元自治会 5人
市町村、県職員 8人

計 58人

活動内容：・捕獲調査
・観測及び記録
・捕獲生物の説明
・農業用施設等の役割説明

捕獲生物：ドジョウ、アブラハヤ、フナ、ニホンアマ
ガエル、トノサマガエル、オタマジャクシ
カワニナ、タニシ、ヤゴ、アメリカザリガニ
アメンボ など



●参加児童の感想

5年生 女子児童

今日、生き物調べをしたら、いきなり網にいっぱい入ったのでびっくりしました。だから、私はこの地域（上条）は自然がいっぱいなんだなと思いました。

5年生 男子児童

ぼくはアメリカザリガニ、ドジョウ、フナ、カエルをつかまえました。大きいザリガニを初めてみたので、びっくりしました。生き物調べができてよかったです。

5年生 女子児童

私は用水であまり魚など生き物とふれる経験がなかったのでとても楽しかったです。特に印象に残ったのはザリガニ、ドジョウがとれたことです。